

教科	外国語	科目	上級英語	単位数	2	学年	3	科	商業・食物栄養
----	-----	----	------	-----	---	----	---	---	---------

## 1、科目の目標

コミュニケーション英語Ⅱで学ぶ内容を更に深め、読解力だけでなく他の3技能(聞く、話す、書く)も含めさらに細かい部分まで配慮しながら進路決定実現にむけてまた決定後も、進学先に対応できる総合的な英語力をつけることを目標とする。

## 2、使用教科書・副教材

UNITE STAGE 2 (英語総合問題集)

## 3、学習の計画

		学習の内容	考査範囲	予定時数
一学期	4月	Lesson 1 文型 「カルチャーショックとは」	1学期中間考査	9
	5月	Lesson 2 時制 伝統的な道具としてのかご		
	6月	Lesson 3 完了形 水中央栽培の先駆者		
	7月	Lesson 4 助動詞 ホストファミリーへのメールとその返信 Lesson 5 受動態 将棋とチェスの由来	1学期期末考査	9
二学期	8月	Lesson 6 不定詞(1) 傘の歴史	2学期中間考査	16
	9月	Lesson 7 不定詞(2) そこにあるのに聞こえない音		
	10月	Lesson 8 動名詞 セルフィーが心に与える影響		
	11月	Lesson 9 分詞・分詞構文 スピーチコンテストの案内 Lesson 10 準動詞のまとめ 自転車に優しい都市 Lesson 11 比較 外国人観光客の増加	2学期期末考査	16
三学期	12月	Lesson 12 関係詞(1) ナスカの地上絵	学年末考査	20
	1月	Lesson 13 関係詞(2) イタリア料理店の広告		
		Lesson 14 仮定法(1) 地震を予知する動物		
	2月	Lesson 15 仮定法(2) キャンパスでの会話		
3月				

## 4、評価の方法

主体的な言語活動	生徒との英問英答を中心として対話形式を大切にする。
コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	出席、授業態度、反応など様々な観点から積極性を観る。
外国語表現の能力	音読、英問英答を通じて表現できているか観察する。
外国語理解の能力	ノートなどを使い、積極的に理解しようとしているか観察する。
言語や文化についての知識・理解	各レッスンの題材に触れながら、理解されているか確認する。

## 5、学習にあたっての注意とアドバイス

1時間の授業において、どれだけ取り組めたかを自己評価し、目標をもって次の授業に進んでいくこと。

教科	外国語	科目	コミュニケーション 英語II	単位数	2	学年	3	科	建築・機械・電子・電気
----	-----	----	-------------------	-----	---	----	---	---	-------------

1、科目の目標

<ol style="list-style-type: none"> <li>幅広い話題について、聞いたことや読んだことを理解することができる。</li> <li>幅広い話題について、情報や考えなどを英語で話したり書いたりして伝えることができる。</li> <li>幅広い話題について、積極的にコミュニケーションを図ろうとすることができる。</li> </ol>
---

2、使用教科書・副教材

Revised BIG DIPPER English Communication II (数研出版)、同準拠ベーシックノート (数研出版)
---

3、学習の計画

		学習の内容	考查範囲	予定時数		
一学期	4月	Lesson 1 Washoku Around the World 文型・現在完了・受動態・SVC	1学期中間考查	9		
	5月					
	6月	Lesson 2 Chirori, the First Therapy Dog in Japan? SVO・SVOO・関係代名詞			1学期期末考查	9
	7月					
二学期	8月	Lesson 3 How Good Is Your Memory 不定詞・関係代名詞(継続用法)	2学期中間考查	16		
	9月					
	10月	Lesson 4 Space Elevator 仮定法過去・関係副詞・未来進行形			2学期期末考查	16
	11月					
三学期	12月	Lesson 6 Ueno Takahiro: The Dancer in Me SVOC・仮定法過去完了・分詞構文	学年末考查	20		
	1月					
	2月	Lesson 7 The France Okaeshi Project 仮定法・推測・未知語の推測				
	3月					

4、評価の方法

主体的な言語活動	生徒との英問英答を中心として対話形式を大切にする。
コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	出席、授業態度、反応など様々な観点から積極性を観る。
外国語表現の能力	音読、英問英答を通じて表現できているか観察する。
外国語理解の能力	ノートやプリントなどを使い、積極的に理解しようとしているか観察する。
言語や文化について の知識・理解	各レッスンの題材に触れながら、理解されているか確認する。

5、学習にあたっての注意とアドバイス

英語学習の意欲、関心を高め、積極的に授業に参加する。家庭学習が大切。
------------------------------------

教科	外国語	科目	コミュニケーション 英語Ⅱ	単位数	3	学年	3	科	商業・食物栄養・生活福祉
----	-----	----	------------------	-----	---	----	---	---	--------------

## 1、科目の目標

- 幅広い話題について、聞いたことや読んだことを理解することができる。
- 幅広い話題について、情報や考えなどを英語で話したり書いたりして伝えることができる。
- 幅広い話題について、積極的にコミュニケーションを図ろうとすることができる。

## 2、使用教科書・副教材

Revised BIG DIPPER English Communication II (数研出版)、同準拠ベーシックノート (数研出版)

## 3、学習の計画

		学習の内容	考査範囲	予定時数
一 学 期	4月	Lesson 1 Washoku Around the World 現在完了・受動態・SVC	1学期中間考査	13
	5月	Lesson 2 Chirori, the First Therapy Dog in Japan SVO・SVOO・関係代名詞		
	6月		1学期期末考査	14
	7月			
二 学 期	8月	Lesson 3 How Good Is Your Memory? 不定詞・関係代名詞(継続用法・what)・関係代名詞(why)	2学期中間考査	24
	9月	Lesson 4 Space Elevator 過去完了・関係副詞・未来進行形		
	10月	Lesson 5 Diversity Brings New Products 動名詞の意味上の主語・関係代名詞・助動詞+have+過去分詞	2学期期末考査	24
	11月			
三 学 期	12月	Lesson 6 Ueno Takahiro: The Dancer in Me SVOOC・仮定法過去完了・分詞構文	学年末考査	30
	1月	Lesson 7 The France Okaeshi Project 仮定法・推測・未知語の推測		
	2月			
	3月			

## 4、評価の方法

主体的な言語活動	生徒との英問英答を中心として対話形式を大切にする。
コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	出席、授業態度、反応など様々な観点から積極性を観る。
外国語表現の能力	音読、英問英答を通じて表現できているか観察する。
外国語理解の能力	ノートやプリントなどを使い、積極的に理解しようとしているか観察する。
言語や文化につい ての知識・理解	各レッスンの題材に触れながら、理解されているか確認する。

## 5、学習にあたっての注意とアドバイス

英語学習の意欲、関心を高め、積極的に授業に参加する。家庭学習が大切。

令和4年度 「英語コミュニケーションⅠ」学習指導計画

学科	外国語科		学年	1	履修	必修	
教科	英語	科目名	英語コミュニケーションⅠ	単位数	3	時数	105
教科書名(発行所)	Power On English CommunicationⅠ(東京書籍)		副教材(発行所)	Power On English CommunicationⅠスタディノート(東京書籍)			
目標	①生徒に身近な話題や生徒の知識、教養を広める分野について、異文化の理解や必要な情報を得たり、英語を聞いたり、読解を通して英語の基礎的な理解力を高める。 ②基礎的な文法事項を理解し、単語力をつけ、英文を読み進める力を養う。 ③英語で積極的に自分の考えを伝えるためコミュニケーションを図ろうとする態度を身につけさせる。						

(注) 評価の観点は、Ⅰ「知識・技能」Ⅱ「思考・判断・表現」Ⅲ「主体的に学習に取り組む態度」を示す。

学期	月	内容のまとめ	単元	単元の目標 (具体的目標)	評価の観点			配当 時数	主な評価方法
					Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ		
1	4	[題材内容] 外国からの観光客に人気の体験型ツーリズムを紹介するALTの話	Lesson 1 Japan's New Tourism	[言語材料] 動詞の現在形・過去形、進行形、助動詞+動詞の原形  [言語の働き] 質問する、説明する、発表する	○		○	13	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元ごとの課題</li> <li>・口答による重要事項の確認</li> <li>・授業に取組む姿勢、意欲、出欠</li> <li>・長期休業中の課題</li> <li>・定期考査、実力テスト</li> </ul> 以上を点数化し、総合的に評価する。
	5	[題材内容] 生き物が光る理由や、その光が医療研究に利用されていることに関する生徒による発表。	Lesson 2 Light from Creatures	[言語材料] 受け身、現在完了形、現在完了進行形  [言語の働き] 質問する、説明する、理由を述べる、発表する	○	○	○	14	
	6	[題材内容] スポーツクライマーである野口選手インタビュー	Lesson 3 Routes to the Top	[言語材料] 動名詞、不定詞、S+V+O [that節]  [言語の働き] 質問する、説明する、理由を述べる、助言する、紹介する、発表する	○		○	24	
8	[題材内容] 日本のマンガの形式やその翻訳に関する留学生による発表	Lesson 4 Left to Right, Right?	[言語材料] 後置修飾の現在分詞、後置修飾の過去分詞、比較級・最上級  [言語の働き] 質問する、助言する、説明する、賛成する、理由を述べる	○	○	○			
9	[題材内容] ザンビアのバナナの茎から作られるバナナペーパーへの日本の伝統技術貢献に関する講義	Lesson 5 Banana Paper	[言語材料] 関係代名詞(主格)、関係代名詞(目的格)、S+seem+to不定詞 [言語の働き] 質問する、説明する、理由を述べる、誘う	○		○			
2	10	[題材内容] 人間の興味深い行動パターンに関する実験の手順や結果を解説する雑誌記事	Lesson 6 Patterns in Human Behavior	[言語材料] It+be動詞+形容詞+that節、S+V [be動詞以外+C]、S+V+O+C [形容詞] [言語の働き] 質問する、説明する、発表する、提案する	○	○	○	24	
	11	[題材内容] プラスチックがもたらす環境破壊に関する論説文	Lesson 7 No Plastic or No Future	[言語材料] 関係副詞where、関係代名詞what  [言語の働き] 質問する、理由を述べる、描写する、説明する、発表する、報告する	○		○		
3	1	[題材内容] イギリス人ALTによるフィッシュ・アンド・チップスの歴史と食料資源に関する発表	Lesson 8 Oh My Cod	[言語材料] 現在分詞の分詞構文、関係代名詞の非制限用法、過去完了形  [言語の働き] 質問する、説明する、報告する、発表する	○	○	○	30	
	2	[題材内容] 世界中の若者の間で人気が出てきているeスポーツの実況中継	Lesson 9 Is E-sports a Real Sport?	[言語材料] S+V [知覚] +O+ [現在分詞、原形不定詞]、S+V [使役] +O+C [原形不定詞]、S+V+O <sub>1</sub> +O <sub>2</sub> [ifなどの節]  [言語の働き] 質問する、理由を述べる、意見を言う、説得する、発表する	○	○	○		
	3								

105

【観点別評価】

評価項目・対象	講義	演習	実験・実習	定期考査	実技・小テスト	ノート・レポート	課題・作品	発言	プレゼン	検定・資格	その他	観点別合計	評価の比重
Ⅰ 知識・技能	10	10		60	10		10					100	40
Ⅱ 思考・判断・表現		10		60	10		10		10			100	40
Ⅲ 主体的に学習に取り組む態度	20	10		10			30	10	10		10	100	20
評価の重点	①授業や演習に取り組む意欲・態度 ②定期テストの結果 ③提出課題												

教科	外国語	科目	コミュニケーション英語Ⅱ	単位数	3	学年	2	科	全学科
----	-----	----	--------------	-----	---	----	---	---	-----

1、科目の目標

<ol style="list-style-type: none"> <li>英語を通じて、言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを行う態度の育成を図る。</li> <li>情報や考えなどを適切に理解したり伝えたりするコミュニケーション能力の育成を図る。</li> <li>学習した言語材料をツールとして自己発信できる実践的コミュニケーション能力の育成を図る。</li> </ol>
--

2、使用教科書・副教材

Vivid English Communication I・II (第一学習社)、 Vivid English Communication I・II 本文完成ノート (第一学習社)
---

3、学習の計画

		学習の内容	考查範囲	予定時数
一学期	4月	Lesson 5 Laughter Is the Best Medicine 現在分詞、過去分詞、関係代名詞(主格)	1学期中間考查	1 3時間
	5月	Lesson 6 Take a Chance on You 関係代名詞(目的格)、It is …(for A) to ~、		
	6月	過去完了形、関係代名詞 what	1学期期末考查	1 4時間
	7月	Lesson 7 Japanese Dished from Abroad SVC・現在完了進行形・It is +形容詞+that 節		
二学期	8月	Lesson 8 The Sphinx in Danger 関係副詞・SVOO	2学期中間考查	2 4時間
	9月	Lesson 9 A Bridge Between Japan and the U.S. 強調構文・SVO C・受動態+受け身		
	10月	Lesson 1 Pictograms – Useful Signs on Streets 進行形・受け身・SVC・seem to~	2学期期末考查	2 4時間
	11月	Lesson 2 Fun with Pakkun It is ~ for~ to~ ・SV+it+C+to~		
三学期	12月	Lesson 3 Origami Is Not Just a Piece of Paper! S+B+It+that 節・SVOO	学年末考查	3 0時間
	1月	Lesson 4 Numbers Talk 関係代名詞(制限用法・非制限用法)・完了形		
	2月			
	3月			

4、評価の方法

主体的な言語活動	生徒との英問英答を中心として対話形式を大切にする。
コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	出席、授業態度、反応など様々な観点から積極性を観る。
外国語表現の能力	音読、英問英答を通じて表現できているか観察する。
外国語理解の能力	ノートやプリントなどを使い、積極的に理解しようとしているか観察する。
言語や文化について の知識・理解	各レッスンの題材に触れながら、理解されているか確認する。

5、学習にあたっての注意とアドバイス

英語学習の意欲、関心を高め、積極的に授業に参加する。家庭学習が大切。
------------------------------------